

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月9日

上場会社名 ジャニス工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5342 URL <http://www.janis-kogyo.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富本 和伸
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理室長 (氏名) 都築 佳男 (TEL) 0569-35-3150
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,227	△13.3	1	—	20	—	16	—
2020年3月期第2四半期	2,568	4.0	△32	—	△9	—	△13	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 26百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △24百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	4.41	4.36
2020年3月期第2四半期	△3.60	—

(注) 2020年3月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	4,958	2,345	2,345	47.1	633.55	
2020年3月期	5,115	2,315	2,315	44.5	626.64	

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 2,333百万円 2020年3月期 2,274百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,600	△11.0	25	—	60	—	40	—	10.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	3,833,543株	2020年3月期	3,833,543株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	150,541株	2020年3月期	203,941株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,658,231株	2020年3月期2Q	3,615,925株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式98,600株を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況の分析	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により社会経済活動や個人消費が停滞し、景気が急速に悪化して非常に厳しい状況が続いております。非常事態宣言解除後も、感染拡大の防止策を講じながら社会経済活動レベルの段階的な引き上げが期待されますが、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当社関連業界におきましては、前年同期と比べて新設着工戸数は減少しており、新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛や建築の中断・遅延が影響しております。当面は、新型コロナウイルスの影響により消費者マインドが冷え込んでおり、減少傾向が続くと予想されます。

こうした状況の中、従業員の安全に配慮しながら「フロントスリム」トイレを中心とした『提案営業』と工場運営を進めてまいりましたが、経済活動の自粛が影響し、売上高につきましては、前年同期と比較して13.3%減少しました。生産面では、生産ラインの見直しと燃費効率の高い焼成炉に衛生陶器の生産を集約させて製造原価低減に努めると共に全社で『業績を尊重する精神』を意識したコスト削減活動とコロナ対策・働き方改革に伴う生産性向上の改善活動に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,227百万円(前年同期比340百万円減)、営業利益は1百万円(前年同期は営業損失32百万円)、経常利益は20百万円(前年同期は経常損失9百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失13百万円)となりました。

また当社は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、149百万円減少し2,175百万円となりました。主な内訳は、受取手形及び売掛金の減少343百万円と製品の増加135百万円、現金及び預金の増加46百万円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、7百万円減少し2,783百万円となりました。主な内訳は、有形固定資産の減少23百万円と投資有価証券の増加10百万円であります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて157百万円減少し、4,958百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、160百万円減少し1,556百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少113百万円、製品保証引当金の減少48百万円、電子記録債務の減少27百万円と短期借入金の増加50百万円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、27百万円減少し1,056百万円となりました。主な内訳は、長期借入金の減少20百万円、退職給付に係る負債の減少7百万円であります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて187百万円減少し、2,612百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて30百万円増加し2,345百万円となりました。主な内訳は、自己株式の減少による増加35百万円、利益剰余金の増加16百万円と新株予約権の減少28百万円であり、自己資本比率は47.1%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し315百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、58百万円(前年同四半期は81百万円の減少)となりました。主な内訳は、売上債権の減少377百万円、減価償却費65百万円による資金の増加とたな卸資産の増加184百万円、仕入債務の減少140百万円、製品保証引当金の減少48百万円による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、32百万円(前年同四半期は94百万円の減少)となりました。主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、19百万円(前年同四半期は158百万円の増加)となりました。主な内訳は、短期借入金の純増減額50百万円による資金の増加と長期借入金の返済による支出30百万円による資金の減少によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月26日発表の通期の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	268,577	315,098
受取手形及び売掛金	1,077,360	733,783
電子記録債権	189,929	156,325
製品	465,219	600,775
仕掛品	151,690	178,586
原材料及び貯蔵品	119,064	141,505
前渡金	2,812	—
前払費用	13,700	17,657
その他	36,396	31,417
流動資産合計	2,324,751	2,175,149
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	393,650	386,719
構築物（純額）	16,818	15,969
機械及び装置（純額）	259,184	230,937
車両運搬具（純額）	583	430
工具、器具及び備品（純額）	22,265	20,179
土地	1,440,125	1,440,125
建設仮勘定	9,330	24,318
有形固定資産合計	2,141,958	2,118,681
投資その他の資産		
投資有価証券	171,273	181,890
出資金	141	141
長期貸付金	14,480	13,760
長期前払費用	17,997	15,909
差入保証金	18,216	17,638
投資不動産（純額）	176,319	175,368
繰延税金資産	37,289	35,285
長期未収入金	222,031	232,537
その他	8,100	8,100
貸倒引当金	△16,700	△16,100
投資その他の資産合計	649,148	664,530
固定資産合計	2,791,106	2,783,212
資産合計	5,115,858	4,958,362

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	435,058	321,806
電子記録債務	279,842	252,547
短期借入金	500,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	59,880	49,860
リース債務	304	279
未払金	39,140	35,702
未払費用	52,644	39,475
未払法人税等	15,144	11,208
未払消費税等	17,456	19,472
前受金	4,136	4,136
預り金	5,729	5,177
設備関係支払手形	4,016	4,636
設備関係電子記録債務	2,578	10,854
賞与引当金	55,335	54,817
製品保証引当金	245,197	196,291
流動負債合計	1,716,464	1,556,267
固定負債		
長期借入金	134,960	114,940
リース債務	126	—
再評価に係る繰延税金負債	339,176	339,176
退職給付に係る負債	473,959	466,474
資産除去債務	11,938	12,074
長期末払金	4,768	3,138
長期預り保証金	118,908	120,450
固定負債合計	1,083,838	1,056,253
負債合計	2,800,302	2,612,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	187,438	184,689
利益剰余金	426,997	443,123
自己株式	△151,735	△116,148
株主資本合計	1,462,700	1,511,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,700	35,537
土地再評価差額金	781,747	781,747
退職給付に係る調整累計額	2,299	4,417
その他の包括利益累計額合計	811,747	821,702
新株予約権	41,107	12,474
純資産合計	2,315,555	2,345,841
負債純資産合計	5,115,858	4,958,362

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	2,568,919	2,227,957
売上原価	2,057,891	1,727,637
売上総利益	511,027	500,320
販売費及び一般管理費	543,556	499,161
営業利益又は営業損失(△)	△32,528	1,159
営業外収益		
受取利息	201	167
受取配当金	4,838	4,172
受取賃貸料	23,181	23,626
その他	7,821	5,963
営業外収益合計	36,042	33,930
営業外費用		
支払利息	1,087	1,002
売上割引	7,875	8,604
その他	3,903	4,500
営業外費用合計	12,866	14,107
経常利益又は経常損失(△)	△9,353	20,982
特別利益		
固定資産売却益	8	—
特別利益合計	8	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	1,188
特別損失合計	0	1,188
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△9,344	19,794
法人税、住民税及び事業税	3,705	3,705
法人税等調整額	△37	△37
法人税等合計	3,668	3,668
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△13,013	16,125
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△13,013	16,125

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△13,013	16,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,160	7,836
退職給付に係る調整額	3,418	2,118
その他の包括利益合計	△11,742	9,954
四半期包括利益	△24,755	26,080
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,755	26,080

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△9,344	19,794
減価償却費	78,058	65,463
株式報酬費用	4,734	3,181
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△600	△600
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	△518
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△45,178	△48,905
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	11,398	△5,366
受取利息及び受取配当金	△5,039	△4,340
受取賃貸料	△23,181	△23,626
支払利息	1,087	1,002
固定資産除売却損益(△は益)	△8	1,188
長期未払金の増減額(△は減少)	986	△1,630
売上債権の増減額(△は増加)	106,671	377,180
たな卸資産の増減額(△は増加)	26,207	△184,892
仕入債務の増減額(△は減少)	△203,638	△140,545
その他	△47,538	△18,365
小計	△105,422	39,018
利息及び配当金の受取額	5,039	4,340
賃貸料の受取額	23,181	23,626
利息の支払額	△930	△841
法人税等の支払額	△3,795	△7,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	△81,927	58,733
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△95,352	△36,090
有形固定資産の売却による収入	8	3,500
貸付金の回収による収入	720	720
その他	△152	△161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,776	△32,032
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	250,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△55,036	△30,040
自己株式の取得による支出	△168	—
自己株式の売却による収入	12	46
配当金の支払額	△35,982	△34
リース債務の返済による支出	△152	△152
財務活動によるキャッシュ・フロー	158,672	19,819
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,031	46,521
現金及び現金同等物の期首残高	344,979	268,577
現金及び現金同等物の四半期末残高	326,947	315,098

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

法人税等の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

当社の事業は、衛生機器の製造・販売の単一セグメントであり、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。